

実開平4-137961

(43) 公開日 平成4年(1992)12月22日

(51) Int. Cl. ³	融別記号	序内整理番号	F J	技術表示箇所
B 6 1 D 27/00	S	0255-3D		
F 2 4 F 7/06	C	0925-3L		
H 0 1 L 21/08	A	8415-4M		

審査請求 未請求 請求項の数1(全3頁)

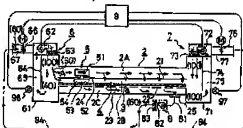
(21) 出願番号	実開平3-40561	(71) 出願人	000001854 三機工業株式会社 東京都千代田区有楽町1丁目4番1号
(22) 出願日	平成3年(1991)6月20日	(72) 考案者	本木 清 東京都千代田区有楽町一丁目4番1号 三機工業株式会社内
		(72) 考案者	角 規 東京都千代田区有楽町一丁目4番1号 三機工業株式会社内
		(72) 考案者	北村 英樹 東京都千代田区有楽町一丁目4番1号 三機工業株式会社内
		(74) 代理人	弁護士 丹羽 空之 (外1名)

(54) 【考案の名称】 リニアクリーンチューブ搬送装置

(57) 【要約】

【目的】 リニアクリーンチューブ搬送装置において、運搬車両の進行方向へ常に清浄空気を運搬車両速度に近い風速で送風することにより、運搬車両の後部後方に渦流を発生させず残留汚染の舞上りを防止するとともに、前面の空気抵抗を減殺する。

【構成】 クリーンチューブ2の両端に、ダンパ付き新鮮空気導入管67、77、送風機62、72、H E P A フィルタ63、73及び空気循環路65、75を備えた一対の空気供給装置6、7を、常に運搬車両5の進行方向へ向けて送風エリア2A及び送風エリア2Bへ清浄空気を運搬車両5速度に近い風速で送風するように設置し、かつ、送風エリア2Cに、送風aを吸引排出する排風機8を設けて構成した。



【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 クリーンチューブの両端に、ダンパ付き新鮮空気導入管、送風機、HEPAフィルタ及び空気供給路を備えた空気供給装置を、常に運転車両の進行方向へ向けて搬送エリア及び走行エリアへ新鮮空気を運転車両速度に追い風速で送風するように設置するとともに、搬送エリアに、送風を吸引排出する排風機を設けて構成したことを特徴とするリニアクリーンチューブ搬送装置。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明に係るリニアクリーンチューブ搬送装置の一実施例を示す模式図で、運転車両右行時の状態を示す図である。

【図2】 同じく運転車両左行時の状態を示す模式図である。

【図3】 従来のリニアクリーンチューブ搬送装置の構成を示す模式図である。

【符号の説明】

1 リニアクリーンチューブ搬送装置

2 クリーンチューブ

2A 搬送エリア

2B 走行エリア

2C 送風エリア

5 運転車両

6 空気供給装置

7 空気供給装置

8 排風機

62 送風機

63 HEPAフィルタ

65 空気供給路

66 ダンパ

67 新鮮空気導入管

72 送風機

73 HEPAフィルタ

75 空気供給路

76 ダンパ

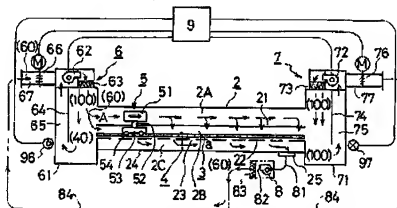
77 新鮮空気導入管

A 停滞空気

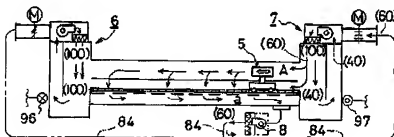
a 送風

20

【図1】



【図2】



【図3】

